

ポータブル噴気試験装置による噴気試験サービス

米国 Thermochem 社製のポータブル噴気試験装置を使用した噴気試験サービスをご紹介します。

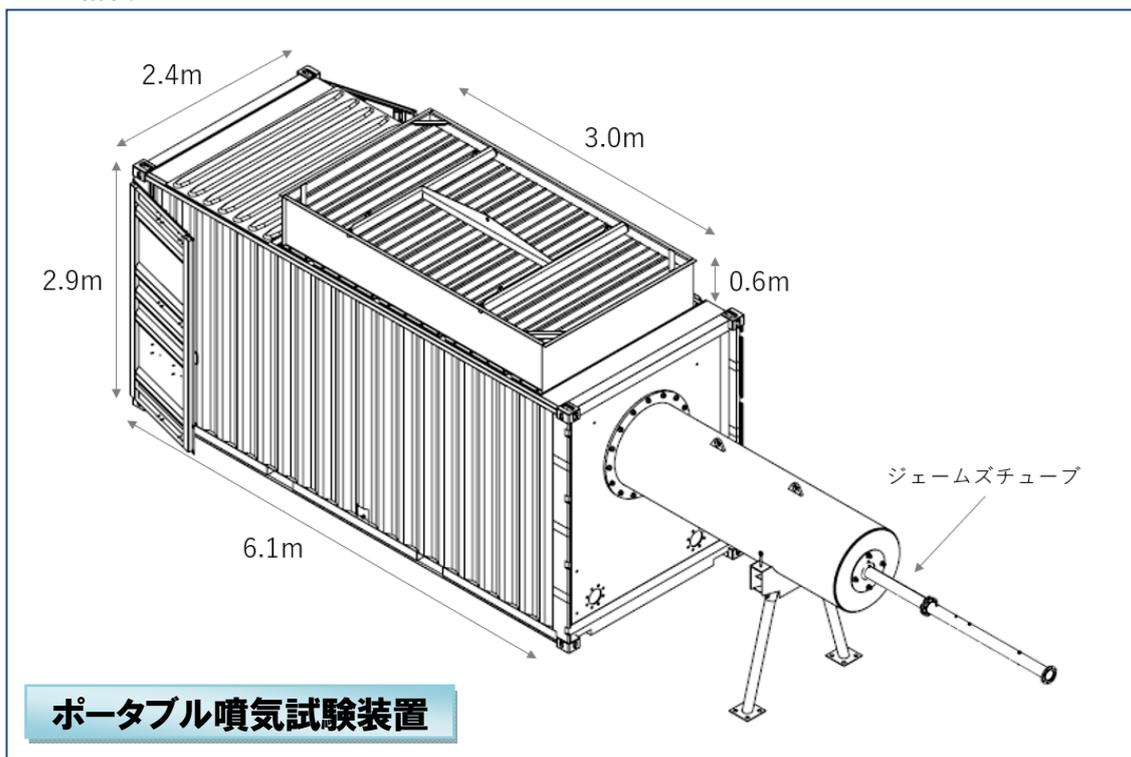
同装置は、ジェームズ法（臨界流法）を採用した噴気試験装置であり、噴気試験においてセパレータ等の圧力容器を使用せず、二相流出口圧力、および大気解放後の熱水量を測定することにより、エンタルピー、蒸気・熱水流量を測定することが可能です。

ポータブル噴気試験装置の特長

- ✓ 大気解放型のユニットであり、第一種圧力容器に係る許認可が必要ありません。
- ✓ ユニット形式であり、複数坑井の測定時にも短時間で移動・設置が可能です。
- ✓ 適切な径の排出配管（ジェームズチューブ）を選択することで、流量の大小に対しても精度良く二相流出口圧力を測定することが可能です。

ポータブル噴気試験装置の測定精度

- ✓ 流量 : 全量0.5～200t/h・蒸気0.2～50t/h
- ✓ 精度 : ±5%



◆ジェームズ法

異なるエンタルピーを持つ蒸気・熱水の二相流は臨界状態で大気へ排出されます。この時、全流量およびエンタルピーは、適切な径を有する排出パイプ先端での測定圧力と相関関係を有し、このデータと二相流管内の差圧、もしくは大気解放後の熱水量を測定することにより、エンタルピー、および蒸気・熱水流量を求める手法です。

GERD 地熱技術開発株式会社
Geothermal Energy Research & Development Co., Ltd.

〒104-0033 東京都中央区新川 1-22-4（新川ニッテイアネックスビル 4F）

TEL(03)5541-9072 FAX(03)5541-9074 E-Mail: mandb@gerd.co.jp（探査部）